令和元年 9月号 🖈 🍶





お盆が過ぎると心なしか朝夕の風に秋の気配を感じますが、日中はまだまだ残暑が厳しく、 夏の疲れも出てくる時期です。こまめな水分補給やバランスの良い食事を心がけて、元気に お過ごしくださいませ。

高齢者の転倒・骨折予防について

- ◎高齢者の転倒・骨折の主な原因
 - ○視覚・聴力の変化 ○バランス能力・歩行の変化 ○骨・筋肉の変化
 - ○病気・薬の影響 ○環境・設備 ○状況・心理状態
- ◎高齢者の転倒を防ぐためには
 - O生活環境を整えましょう
 - ・脱衣所、浴室(床は広いスペースを確保する。着替えや入浴のときは身体のバランスが 崩れやすいため、安定した椅子を用意し、浴室の床には「滑り止めマット」を敷くか 滑りにくい素材を使い、手すりも設置する)
 - リビング、居室(電気コードは、部屋の隅やカーペットの下を通す。カーペット類は部屋 全体に敷き、ふちがめくれないように固定する。椅子の脚には滑り止めをつける)
 - トイレ、廊下(トイレは洋式にし、ドアは外開きや引き戸にする。トイレや廊下には手す りを付け、敷居の段差はスロープなどで解消する。足元には自動点灯の照明を設置する)
 - ・階段、玄関(階段には専用の滑り止めをつけ、手すりは左右に設置するのが理想的。玄関 の上がりかまちには踏み台を置き、玄関マットは敷かないようにする)

O食生活を少し変えてみましょう

さまざまな食品をバランスよく食べましょう。骨や筋肉を強くする 栄養素は、ビタミンD・カルシウム・ビタミンK・タンパク質など です。不足しがちな卵や乳製品、肉などを積極的に食べましょう。

カルシウムの吸収を妨げるタバコやアルコール、カフェインの摂取は控えめに することも大切です。

O無理なく運動を取り入れましょう



毎日の生活に、ストレッチなどの簡単な運動を取り入れましょう。日光を浴びると カルシウムの吸収を高めて骨を丈夫にするビタミンDが体内で作られるため、天気 のよい日のウォーキングもおすすめです。運動をすることがストレスにならないよ うに、無理なく楽しく続けられることをみつけましょう。転倒に対する不安から外 出を控えてしまう高齢者は、心身機能やQOL(生活の質)が低下しないように 周囲の方がサポートしましょう。

俺に駄目 妻はすぐ買う 欲しい物 (シルバー川柳より)

◎ファルマコムでも川柳を随時募集しています!お便りに掲載させていただきますので、 担当ケアマネージャーにお問い合わせくださいませ。



ファルマコム菜園にて デリシャスゴーヤ

ファ ル マ コ ム (株)介護支援事業所

鹿児島市真砂町84番19号 〒890-0066 099-258-1314

ホームページ http://www.pharmacom.jp

10月のこよみ

法の日 10/1

10/14 体育の日

鉄道の日

10/17 貯蓄の日

7月末現在 利用者 169名 サービス提供事業所 158ケ所 ~ 2 ± ± ± 2 ± ± 4 ; ± ± ± 5 ; ± ± ± ± 5 ;